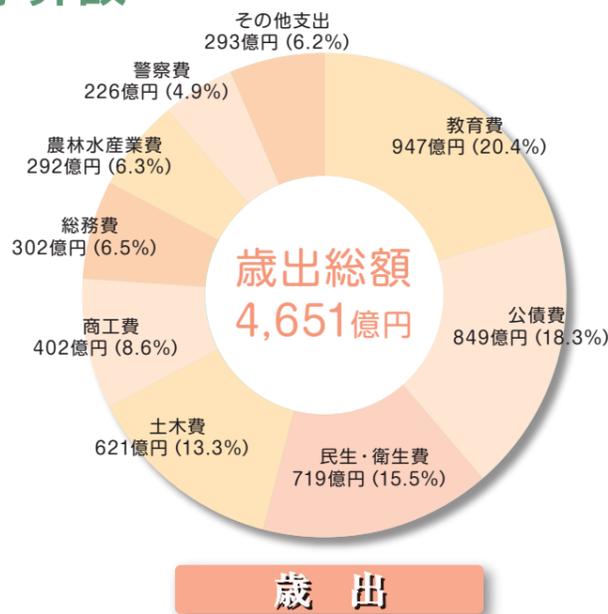
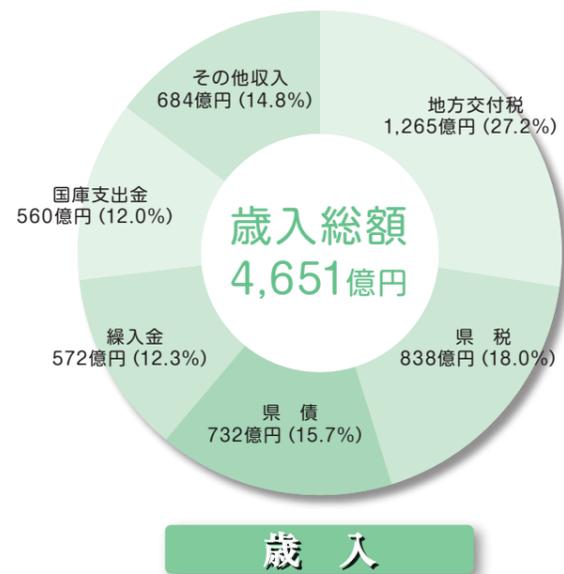


平成23年度一般会計6月現計予算額



本県の財政状況

- 歳入面では、企業業績に回復が見られることから、実質県税総額(※1)は、104億円増加(※2)して944億円となる見込みです。
- また、実質交付税(※3)は、103億円減少して1,645億円となり、一般財源の総額は前年度と同規模となると見込まれています。
- 一方、歳出面では、社会保障関係費や公債費など、義務的経費の増加が避けられず、また、震災・防災対策をはじめ、景気や雇用に配慮した事業や7つのチャレンジの達成に必要な事業については、着実に実施していく必要があります。
- このため、平成23年度の予算編成に当たっては、歳出全般にわたって徹底的な見直しを図るとともに、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めてきました。

※1 実質県税総額
県税総額(838億円)と地方法人特別譲与税(106億円)を合わせたもの

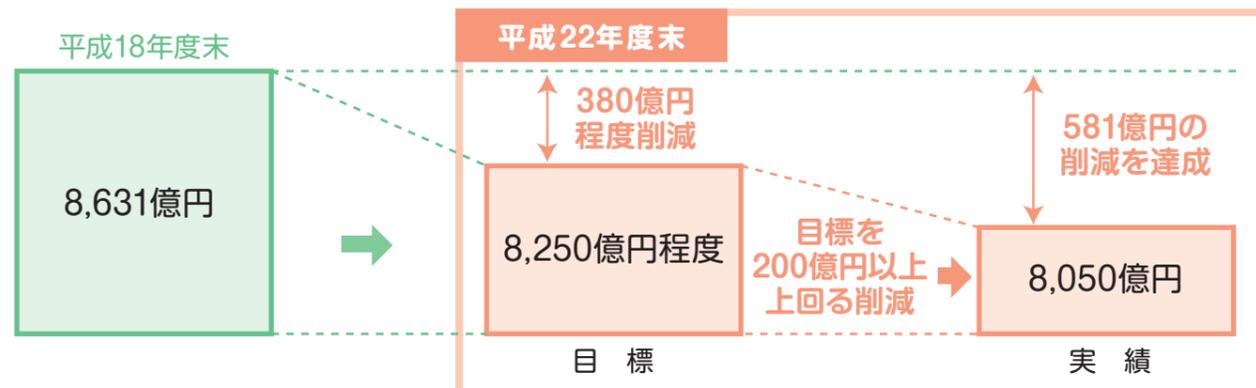
※2 増減の比較は、平成22年度6月現計予算額との比較(実質県税：12.4%、実質交付税：△5.9%)

※3 実質交付税
地方交付税(1,265億円)と臨時財政対策債(380億円)を合わせたもの
臨時財政対策債は、本来、地方交付税として配分すべきところ、交付税原資等が不足した場合には、地方公共団体がその分を立て替えて発行する、実質的には地方交付税である県債(後年度、元利償還金の全額が、地方交付税で措置される)

県債等残高の削減

行政改革大綱(平成19年12月策定)において、県債等残高(※)を4年間で380億円程度削減することを目標としましたが、この目標を200億円以上上回る581億円の削減を達成しました。

● 県債等残高の削減目標と実績



※ 県債等残高…実質的な交付税である臨時財政対策債等を除き県が発行をコントロールできる通常の県債等残高

平成23年度予算

「暮らしやすさ日本一」の山梨づくりに向けて



私は「暮らしやすさ日本一」の山梨づくりを実現するため、県民の皆さまに7つのチャレンジをお約束しました。

今後、これらを具体化した施策・事業を実施し、着実に育ちつつある「山梨発展の芽」、すなわち将来の山梨発展に向けた変化をさらに大きな成果へと結実させていくことが、私の使命であります。

このため、政策的予算となる6月補正予算において、震災への対策および本県における防災体制を強化するための施策について重点的に計上するとともに、中小企業者の成長分野への進出と新産業の集積、自然を生かしたクリーンエネルギーの導入促進、県民の生活を守る保健医療の充実など、私の目指す県政を具体化するための新規施策的の事業に係る所要の予算を計上しています。

これからも「暮らしやすさ日本一」の山梨づくり実現に向けて、県民の皆さま誰もが真の豊かさを実感できるよう施策の速やかな実行に努めていきます。

東日本大震災対策・防災体制の強化

東日本大震災対策および本県における大規模地震・富士山火山防災体制の強化に、当面、必要な経費として、14億1,889万円を予算計上しました。

被災地・被災者支援対策 3億5,181万円

被災地からの要請に基づく医師・保健師等の派遣、被災地から避難してきた児童生徒の就学支援や県内で就職を希望する避難者に対する雇用機会の確保など

県内向け対策 1億869万円

震災後激減した外国人観光客回復に向けた中国国内での特集広告の掲載、節電のための県民運動の推進、個人住宅の太陽光発電設備等への助成拡充など

大規模地震・富士山火山防災体制の強化 6億3,639万円

防災体制の全面的な見直し、防災チェックシート of 全戸配布、消防防災航空基地機能の抜本的な強化に向けた基礎調査、県庁防災新館や消防学校の整備など

災害発生時の医療の確保 3億2,200万円

災害発生時に重症患者を被災地外の医療施設に搬送する拠点となる小瀬スポーツ公園への医療資機材等の配備充実、災害拠点病院等での衛星携帯電話や介護施設等での自家発電設備の整備への助成など



着々と進むリニア実験線橋脚工事（笛吹市）



平成29年度の完成を目指す中部横断道



県立中央病院のヘリポート



地域全体で高齢者をサポート



平成24年にオープン予定の新県立図書館の模型



平成25年に開催される国民文化祭のPRイベント

- 中部横断道沿線地域活性化プロジェクト事業費補助金 240万円
都市農村交流の促進により峡南南部地域の活性化を図るため、空き家および耕作放棄地を活用した滞在型市民農園の整備等を行う取り組みに対し助成します。
- 富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金 1,600万円
地域の観光の舞台づくりに必要と認められる施設の整備に対し助成します。

4「交いの国」チャレンジ

- リニア影響調査費 1,316万円
リニア活用基本構想の策定に向け、リニア新駅の利用者数の推計、経済効果の分析等を行います。
- 中部横断道沿線地域活性化リーディングプロジェクト事業費補助金 200万円
中部横断道の全線開通を地域活性化に結びつけるため、地域が主体となって行う先導的なプロジェクトに対し助成します。

5「生涯あんしん地域」チャレンジ

- 通院加療がんセンター整備事業費 1,800万円
がん診療機能の強化を図るため、県立中央病院が行う通院加療がんセンターの整備に対し助成します。
- 総合周産期母子医療センター整備事業費 3,000万円
周産期医療体制の充実・強化を図るため、県立中央病院が行う総合周産期母子医療センターに周産期管理システムを整備する事業に対し助成します。
- ドクターヘリ導入事業費 5,070万円
県内の救急医療体制の充実・確保を図るため、ドクターヘリの導入に向けた施設設備の整備等を支援します。
- 地域支え合い体制づくり事業費 3億円
高齢者が自宅や住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域包括支援センターの機能強化等により、地域全体で介護を支える体制づくりを行います。
- 身体障害者等用駐車場利用適正化事業費 37万円
身体障害者等用駐車場の適正な利用を図るため、駐車場利用証（パーキングパーミット）制度の導入について検討します。

6「未来を拓く人づくり」チャレンジ

- 私立幼稚園障害児就園事業費補助金 1,254万円
心身に障害のある幼児の就園の促進、障害児教育の充実を図るため、障害児2人以上が在園する幼稚園を設置する学校法人に対する補助を拡充します。
- 学力向上対策事業費 650万円
全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、児童生徒の学力向上を図るため、市町村、学校現場との連携による授業改善や家庭学習の一層の定着に向けた取り組みを行います。
- 新県立図書館開館準備費 67万円
多くの県民から親しまれる図書館となるため、平成24年11月の開館に向けて、愛称等を募集するとともに、出会いと交流の舞台にふさわしい空間を創出します。
- 国民文化祭費 1,800万円
全国初の通年開催となる平成25年の国民文化祭開催に向けて、総合フェスティバル等実施計画の策定や総合プロデューサーの選定、気運の醸成を図るためのイベントを行います。

7「改革続行」チャレンジ

- 道路公社経営支援貸付金 1億6,500万円
雁坂トンネル有料道路の通行量減少により料金収入が低迷している道路公社の経営を支援するため、資金の貸し付けを行います。
- 新しい公共支援基金事業費 6,678万円
地域における公共サービスの担い手となるNPOや公益法人等を育成・支援します。

※1万円未満は四捨五入しています。

「暮らしやすさ日本一」の山梨づくりに向けて 平成23年度予算の主要事業

1「元気産業創出」チャレンジ

- 海外展開・成長分野進出企業支援事業費 147万円
機械電子産業の海外における販路拡大、成長分野への進出を促進するため、セミナーの開催等を行います。
- 燃料電池普及促進費 979万円
本県における燃料電池関連産業の集積・育成を図るため、燃料電池自動車に関する社会実証等を実施します。
- 新分野進出支援融資 5億円
中小企業者の成長分野進出を支援するため、融資枠の拡大等を行います。
- 海外展開企業取引開拓促進事業費 100万円
機械電子産業の海外展開を促進するため、アドバイザーを設置し、中国等のアジア圏域における販路開拓等を支援します。
- やまなしブランドツーリズム推進事業費 144万円
地域資源を活用した旅行商品の造成を促進するため、ワイナリーや宝飾事業者等と観光事業者とのマッチングを図ります。
- 農産物ブランド強化総合戦略実践事業費 107万円
県産農産物のブランド力、販売力の強化を図るため、農産物販売戦略委員会を設置するとともに、商談会・商品情報交換会等を実施します。
- 地場産業市場獲得支援事業費 1,770万円
本県地場産業の国内外での市場獲得を支援するため、企業の販売力やデザイン力の強化に向けた取り組みを行います。
- 甲州牛増産促進総合対策費 690万円
高品質牛の生産を促進するため、優良供卵牛の導入等を行い、牛の受精卵供給の拡大を図ります。
- クニマス生息実態調査費 160万円
クニマスの生息実態を把握するため、水温、水質などの生息環境や個体数を調査します。

2「環境先進地域」チャレンジ

- 美しい県土づくり推進会議設置費 100万円
県民による景観づくりや公共事業における電線地中化等の取り組みを全県的かつ継続的に推進するため、美しい県土づくり推進会議を設置します。
- 景観形成モデル事業費補助金 1,000万円
美しい県土づくりを着実に推進するため、世界文化遺産の登録候補区域等の景観形成モデル地区において市町村等が実施する修景事業に対し助成します。
- 水政策基本方針策定事業費 2,180万円
水資源の保護と適正利用を図るため、新たな基本方針を策定します。
- 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 4,246万円
野生鳥獣による農作物被害を防止するため、市町村等が行う被害防除の取り組みに対し助成します。

3「ウェルカム、おもてなし」チャレンジ

- インバウンド・ホスピタリティ向上事業費 294万円
外国人観光客の受入体制を整備するため、宿泊施設の経営者、従業員を対象にした実践的な講座を開催します。
- 中国観光キャラバン隊派遣事業費 230万円
中国からの誘客を一層促進するため、県、市町村、観光団体等によるキャラバン隊を中国に派遣し、行政機関や旅行会社に対し観光セールスを行います。



山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター



最高級ブランド「山梨の特選農産物」



国内外のバイヤーが集まる国際宝飾展



優秀な供卵牛の受精卵を活用した高級牛肉の生産



県道富士河口湖富士線の電線地中化（イメージ）



中国からの誘客を促進